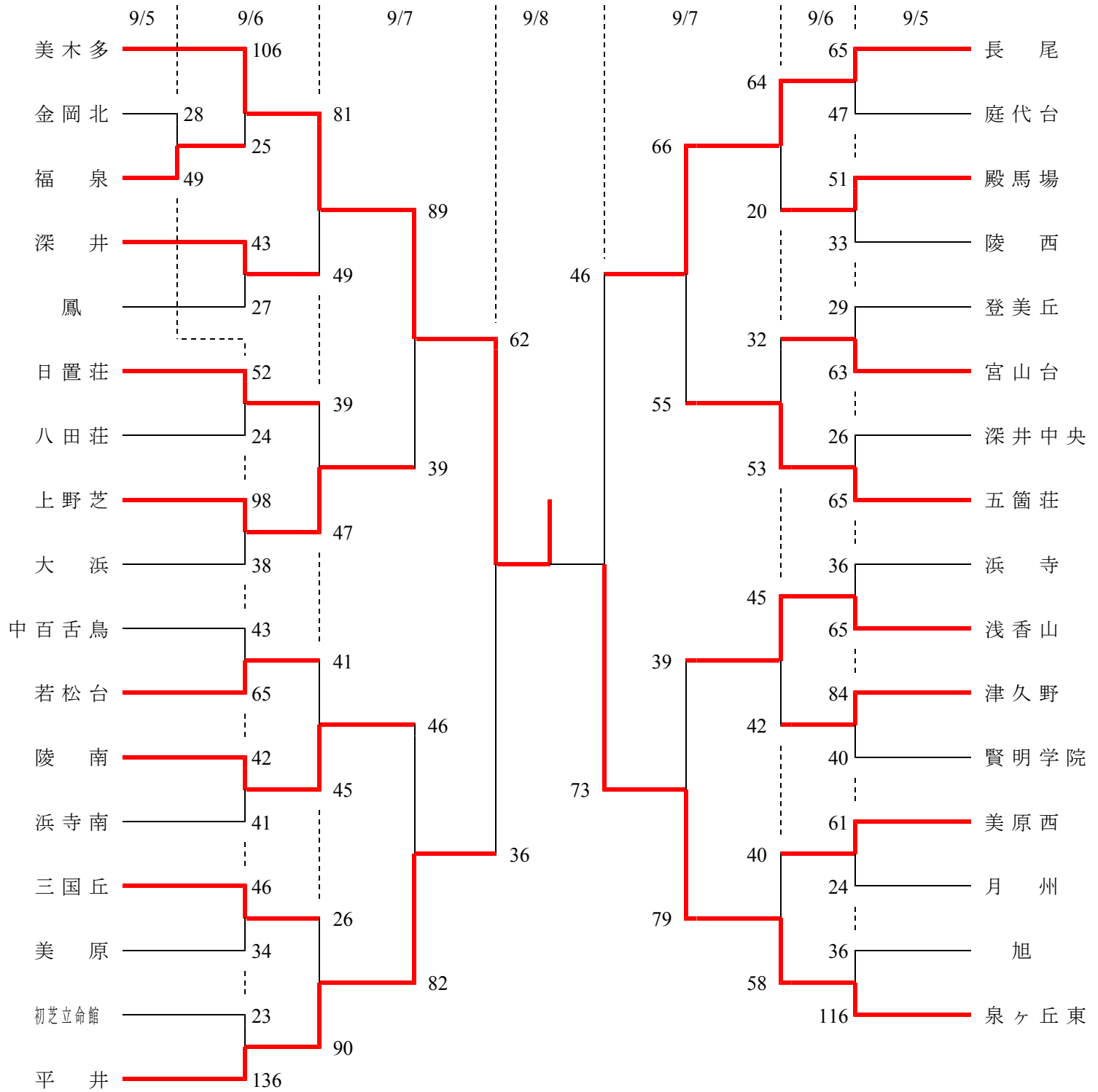


2014年度堺市総合体育大会

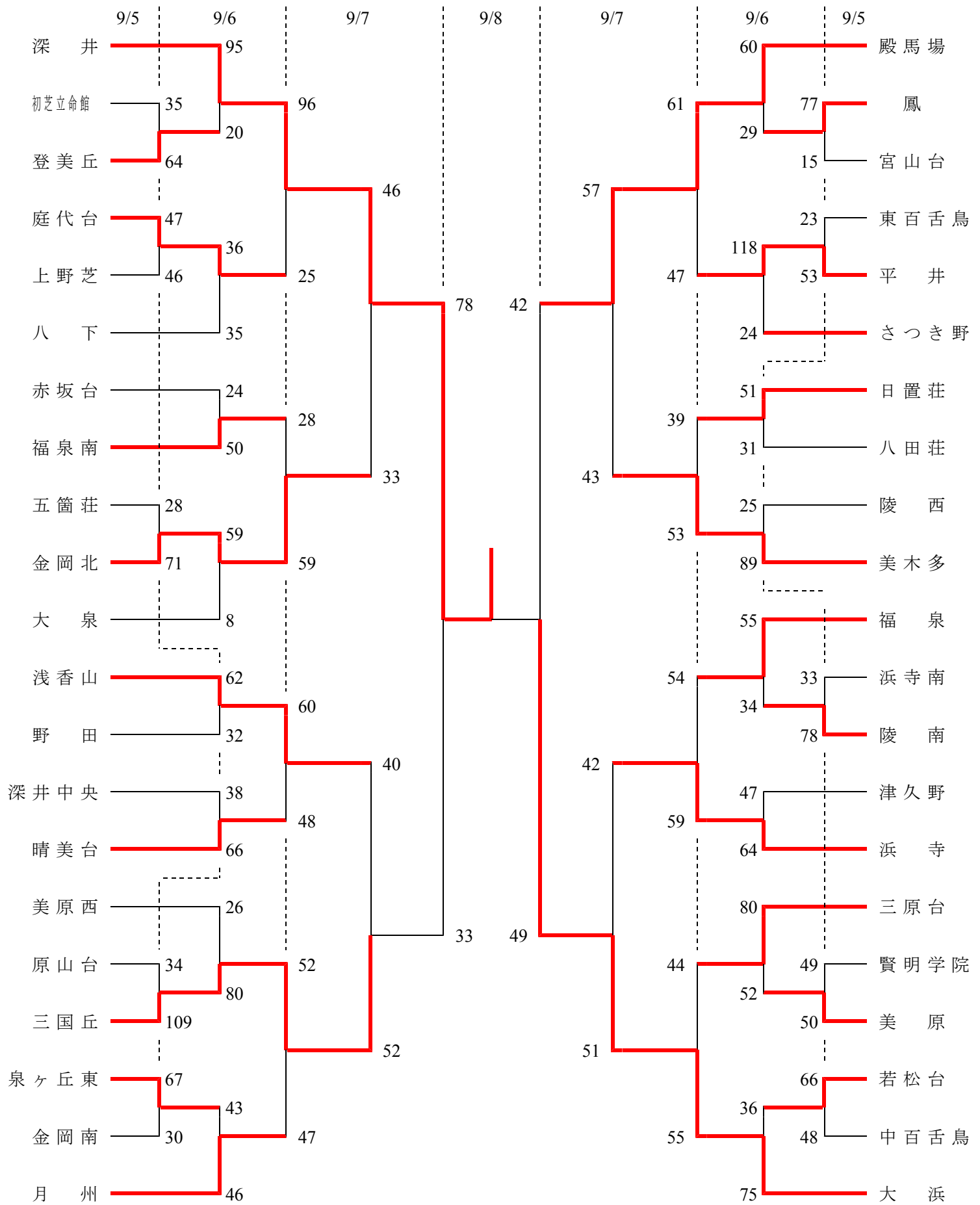
男子の部



決勝

美木多	7	2	-	4	7	泉ヶ丘東
	15	10		13		
	12	20		9		
	31	30		13		
	14	40		12		

女子の部



決勝

深井 5 8 - 4 5 大浜

13 1Q 11

12 2Q 8

16 3Q 18

17 4Q 8

男子決勝戦評 美木多 72 - 47 泉ヶ丘東

美木多④⑤⑥⑦⑧のオールコートマンツーマン、泉ヶ丘東④⑤⑥⑦⑧のハーフコートマンツーマンでスタート。試合開始から泉ヶ丘東は美木多の④⑦に対してフェイスガードをする。それでも美木多は⑦の1 on 1を中心に組み立てる。泉ヶ丘東はセンターの⑤にボールを集め、インサイドアウトから攻める。序盤から一進一退の攻防で15 - 13で1Qを終える。

2Qでは美木多は⑦の1 on 1を厳しく守られる。しかし、④⑤がディフェンスから速攻を決め、リードを奪う。対する泉ヶ丘東は⑤のゴール下、⑦の3Pで追いすがる。しかし、美木多⑤がディフェンスの隙をついて連続ゴールを決め、27 - 22で前半終了。

後半開始から泉ヶ丘東は④⑦に対してトライアングル2で守る。これが功を奏し、連続ゴールで1点差まで詰め寄る。しかし、美木多は⑤の3P、⑦の連続得点で一気に7点差をつける。泉ヶ丘東はたまたまタイムアウト。タイムアウト終了後、美木多がディフェンスをオールコートプレスに変化させ、⑦の3連続3Pや④⑤のゴールでたたみかけ、一気にリードを広げて3Qを終える。

4Qでは泉ヶ丘東⑤が意地を見せるものの、美木多も④⑤の得点で追い上げを許さない。流れは変わらず72 - 47で美木多が優勝を飾った。

(福嶋)

女子決勝戦評 深井 58 - 45 大浜

深井④⑤⑥⑦⑧、大浜⑤⑥⑦⑧⑨で両チームともオールコートマンツーマンでスタート。試合開始から両チームともに攻守の切り替えが早く、テンポよくゲームが進む。お互いに持ち味を發揮し、決勝にふさわしい見応えのある序盤戦を展開する。そんな中、深井にファウルが多く、後半に向けてやや不安が残る。それでも13 - 11と深井リードで2Qへ進む。

2Q開始早々に深井が連続得点で流れをつかみかける。しかし、大浜はルーズボールの強さから⑧が力強いプレイで得点をあげる。お互いに膠着状態が続く中、大浜⑤のドライブに対し、深井⑧がファウルを犯し4ファウルとなってしまふ。ファウルトラブルの深井に対し、大浜が速攻をしかけるも、連続してミスが起きてしまい、攻めきるに至らない。逆に深井は落ち着きを取り戻し、リズムに乗って得点を重ねる。25 - 19として前半を終える。

後半開始すぐに深井が得点をあげ、徐々にリードが広がり始めるかと思われたが、大浜も必死に追い上げ、逆にリズムをつかむ。しかし、深井⑩がここ一番で得点を決め、試合の流れを譲らない。それでも大浜が追い上げ、1点差まで詰め寄るが、またしても深井⑩が流れを断ち切るシュートを決め、見応えのある攻防が続く。対して大浜⑤が3Pを決め、ついに同点に追いつく。大浜ベンチのガッツポーズがこの試合の苦しさを物語っていた。ところが三度、深井⑩が大浜の前に立ちふさがり、終了間際の連続得点で深井がリードを譲らない。

4Qでは両チームともにプライドをもった一進一退の攻防が繰り広げられる。その中、深井⑤が大浜のインサイド陣からオフENSリバウンドをもぎ取り、気持ちのこもったシュートを押し込む。大浜はたまたまタイムアウトを取るものの、勢いのついた深井を止めるには至らず、深井が58 - 45で勝ちきった。

(塩井)